

地方公共団体	銚田市
所在地	茨城県銚田市銚田1444番地1
地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿	豊かで美しく良好な環境の保全及び創造に努めるため、「水と緑、ゆたかな自然を未来へつなぐ 住みよい環境づくり」を推進しています。
地域の現状・課題	<p><現状> 鹿島灘をはじめ北浦、涸沼などの水辺と肥沃な大地で形成される豊かな自然環境を保全するため、水質汚濁防止、不法投棄防止活動の強化、クリーン作戦の実施や北浦及び涸沼を活用した環境教育などに努めてきました。豊かな農地には、特産物のメロンやイチゴをはじめ、野菜類の生産は国内有数の自治体となっている他、畜産業も盛んです。「銚田市一般廃棄物処理基本計画」や「銚田市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」などを推進し、循環型社会の形成と地球温暖化防止に取り組んできました。</p> <p><課題> 農地周辺ではごみの不法投棄がみられ、農耕地は放置された箇所が目立ちます。このため、豊かな生態系を維持してきた里山の荒廃が進み、貴重な湿生生物、植物が消滅の危機に瀕しています。北浦はアメリカナマズやオオクチバスなど外来生物の増加が顕著化し、水産資源となっているワカサギやハゼ類、エビ類の生息域が狭まっています。</p>
地域が持つ資源	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊かな水、やすらぐ緑・きれいな空が残されている環境資源 ・ 農業と酪農が盛んな土地柄を生かした第一次産業資源 ・ 常磐道・北関東道・東関東道とつながっているアクセス網が充実するインフラ資源
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊かな自然を守ってくための生物多様性地域戦略の策定 ・ 地球温暖化による異常気象に備える気候変動適応計画の策定 ・ SDGsの目標達成に向けた地域ぐるみの協働活動 ・ 2050ゼロカーボンシティに向けた脱炭素化の推進
地域循環共生圏を 実践することで想定 される効果	<p>(環境)地球温暖化が原因とされる異常気象などの対策として、温室効果ガス排出量の削減のための「緩和策」と気候変動による影響に備えた「適応策」の両面から取り組み、2050カーボンニュートラルに向かいます。</p> <p>(経済)地場産業とエネルギーの地産地消を加速させ、地域循環を活用した経済の発展が継続する好循環を形成していきます。</p> <p>(社会)学校におけるSDGs教育の充実、企業のCSRの推進、市民の環境意識の向上が期待され、将来にわたって持続可能な社会が構築される。</p>



野鳥観察会の様子



現在整備中の公園の完成予定鳥瞰図



主幹産業であるメロンやイチゴのビニールハウス



豊かな水を育む潟沼